

診療情報を集めて行う臨床研究に関するお知らせとお願い

熊本機能病院 放射線部では、「全人工膝関節置換術に用いるロボティックアーム手術支援 Mako[®]システムの精度検証」の研究に取り組んでいます。

研究の概要

全人工膝関節置換術(Total knee Arthroplasty:以下、TKA)は、膝の変形で傷んだ関節表面を切除し、人工関節に置き換える手術です。当院では、2020年1月よりロボティックアーム手術支援システム「Mako[®]」を導入しました。Mako[®]は車のナビゲーションシステムと同じように、手術前に体内へ埋め込むインプラント（人工物）の挿入位置を定め、その位置に限りなく正確に設置できるシステムです。このシステムは、手術前に撮影したCT画像を基に骨の切除場所などを事前に計画し、手術前に計画した以外の組織を切除しようとした場合にロボティックアームが制御をかけるため、正確な骨の切除を行うことが出来ます。それにより、人工物の設置精度の向上や疼痛低減、患者満足度の向上などのメリットが期待されます。しかし、術前・術後の設置精度に関する報告はありません。そこで、我々は、2020年1月～6月までにMako[®]を用いてTKAを施行された方の術前CTと術後CT画像を使用して、Mako[®]の精度検証を行うことが今回の研究の目的になります。

対象となる方

2020年1月1日から2020年6月30日までにTKA施行時にMako[®]システムを使用した方

研究期間

2020年7月2日 ～ 2021年2月28日

利用する診療情報

術前・術後に撮像されたCT画像

研究機関の名称：熊本機能病院 放射線部

研究責任者氏名：早井 智弘

個人情報の取扱いについて

診療情報の利用に関しては、個人情報は全て匿名化されてから解析されますので個人情報が漏れることはありません。また研究結果は、学術雑誌や学会等での発表に使用させて頂くことはありますが、その際も個人の特定が可能な情報はすべて削除いたします。

上記の研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施しております。この研究にあなたの診療情報が利用されることに同意できない場合は対象と致しませんので、お手数ですが下記のお問い合わせ先にご連絡ください。また、ご不明な点があるとき、または研究計画等に関する資料をお知りになりたい場合は他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事以外はお知らせすることができますので、ご連絡ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用させていただくことに対して同意が得られたものとさせていただきます。また、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を被ることはありません。

お問い合わせ先

熊本機能病院 放射線部 診療放射線技師 早井 智弘

T E L : 096-345-8111(内線 3022)、F A X : 096-345-8188